

修学旅行で改めて気づかされたこと

12月15日(木)～17日(土)に修学旅行で、京都・奈良・大阪に行ってきました。初日は薬師寺と奈良公園に行き、二日目は京都市内の班別自主研修をしました。最終日は建仁寺と大阪城に行きました。建仁寺では座禅体験をする中で、法話がありました。自分の心をきれいにするためには、日頃から心掛けておかなければいけないことがある、と話されました。それは、①くつ・トイレのスリッパをきれいにそろえること②いつも「ありがとう」と感謝の気持ちを忘れずに過ごすこと、と話されました。そして、「くつやスリッパをきれいに並べることで、自分さえよければいいという煩惱を捨てることができる。また、感謝する心を忘れると、『本当は有り難いことなのに。当たり前ではないことなのに。』ということに気づかず、「当たり前だ」とってしまう人になってしまう。人として、この2つのことを常に心掛け、心をきれいにしなさい、と話されました。そして、もう一つ、【お母さんの請求書】というお話についても、少し話がありました。素敵なお話なので、ご紹介します。



ある日の朝、すすむくんが2階の部屋からおりてきて、朝食を食べ終わった時のことです。すすむくんは、「手紙を書いたから読んでね。大事な手紙だから、あとで読んでほしい！2階の部屋の机の上に置いたから」と言って、学校へ行きました。そのあと、お母さんは朝食の片付けをし、お掃除をし、洗濯をし、……。一日はあっという間に過ぎていきました。夕方の買い出しに行ったらそろそろすすむくんが帰ってくるなと思ったときに、『あっ！』と手紙のことを思い出します。あわてて2階のすすむくんの部屋に上がっていくと、机の上に手紙があります。パッと見たら、表書きが『請求書 母上様へ』と書かれてありました。内容をずっと見ながらふっとお母さんは、『すすむは「最近お小遣いが足りない。あのゲームがほしいな。」と色々言ってたな……。弟のお世話もしてくれるし、言うこともよく聞いてくれるし、臨時ボーナスもいいのかな。』と思いながら手紙を読みました。

【すすむくん請求書】

①ポチの散歩代100円②弟の遊び代100円③お母さんがお手伝いしてねと言われたときのお皿洗い100円④庭の落ち葉掃き代100円⑤みんなが出かけた後のお留守番代100円合計500円を請求します。母上様へ、すすむより

お母さんは、ちょうど500円を持っていたので、机の上に置こうとしましたが、お金のことだったので、封筒に500円と手紙を入れて、机の上に置きました。お母さんが1階に降りてきたその時、ちょうどすすむくんが帰ってきました。そして、すすむくんは、お母さんに、手紙を読んでもらったかどうか尋ねると、「読んだわよ。請求書通りよ〜。」と言ったので、喜んで2階に駆け上がりました。お母さんから、「枕の横に手紙があるから読んでね。」とお願いをされました。開けてみると、お母さんからの請求書がありました。『お母さんに僕は昨日あれもこれも100円と言って500円取ったから、お母さんは何と言って取り返してくるのかな……。』と恐る恐る請求書を読んでみました。

【お母さんの請求書】

①あなたが赤ちゃんの時、飲んだおっぱいの代金タダ②病気をした時の看病代・お薬代タダ③学校で使っている鉛筆代・ノート代・消しゴム代・学用品代タダ④お洋服代タダ⑤あなたが生まれてこれまで一切のお世話代タダ合計みなタダ。すすむ様へ、お母さんより

すすむくんは胸がキューツとなって目から涙が溢れました。すすむくんは『いっぱいいっぱい愛してもらいながら、守ってもらいながら今があるのに……。僕はなんてことをしてしまったんだろう！』と心の中で思いながら、何度も繰り返して読みました。

私も法話を聞きながら、親が日頃からやってくれていることは当たり前のことではない、ということに、この年になって改めて気づかせていただきました。父母のことを思い、今までの自分の言動に反省もしました。そして、心の中で『ごめんさい』と懺悔しました。修学旅行から帰った私は、一番に父母の元へ行き、『いつもありがとう』と心の中で感謝しながら、お土産を渡すことができました。

そして、これからも親孝行しようと心に誓いました。



<12/3長男の結婚式での父母の写真>